

翠町学区社会福祉協議会だより

～「笑顔とあいさつのまち」をめざして～

編集・発行 翠町学区社会福祉協議会
会長/ 鶴見 和夫 編集/ 佐田 弘志

新 年 の ご あ い さ つ

翠町学区社会福祉協議会会長
翠町西部町内会会長 鶴見 和夫



あけましておめでとうございます。

翠町学区社協事務室(翠町会館)が4月より開設されます。この事務室は、少人数(10名以下)の打ち合わせ、学区内の各団体の打ち合わせ、ふれあいいきいきサロン等の小行事に使用して頂きたいと考えています。(使用料はいりません。)

そして、心配事や困りごとを受ける相談所の機能、車イスの短期貸出窓口としての機能を目指しています。是非御活用して頂きたいと思いをします。

翠町学区まちづくり5か年計画もつぎの段階に進むことになりました。一次計画を総括して、学区町民皆様の安全・安心、幸せな暮らしを守るために何が出来るか現在検討中です。

昨年も、翠町学区内では大きな事件・事故も

なく、無事過ごすことができました。

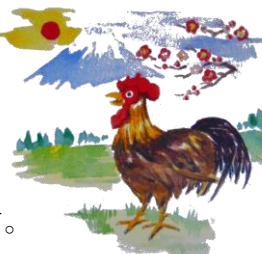
しかし、いつなにか

起こるか解りません。自然災害

も突然起こります。東日本大震災・熊本地震・糸魚川の大火災、いざというときの備えはあるかといえ、残念ながら、心もとないものがあります。

お隣さんとの繋がりや出来ていますか、自助・近助・公助です。お互いに近所を見直しましょう。近くの人を助けるは近くの人です。

今年が皆さんにとって、幸せな良き年でありますよう心よりお祈り致します。



翠町第二公園の桜の植樹について

翠町東部町内会会長 渡辺 好造



翠町東部町内会には翠町第二公園があります。皆さんもご存じのように、霞庚午線街路事業により、北側部分が一部道路用地になりました。その際、町内会として市街路課に対し、道路に面した公園敷地内に桜の植樹を要望しました。この度、公園のフェンスに沿って完成形の歩道が完成したので、要望していた桜の植樹について区役所と協議しています。

現在、この公園の北側スペースは広場の一部として、午前中はグランドゴルフの場として、午後は子どもたちの遊び場として利用さ

れています。

桜の植樹により遊びスペースが減少することになりますが、1本でも2本でも植樹できるよう取り組んでいきたいと思いをします。

なお、この植樹は公園再生事業で行うこととなります。



思 い や り

旭町三丁目町内会 会長 今 中 勉



あけましておめでとうございます。
この一年が皆様にとって良い年でありますことを祈念申し上げます。私たちの町の世帯数は約 420 世帯で（町内会員 315）、人口は 940 人です。そのうち 65 歳以上は 210 人（22.3%）です。これは翠町学区内でも高い比率になります。そのような状況において、町内会員の皆様が良い環境で暮らすために、何に力を入れていけば良いのか、思いも多々ありますが、基本はやはり向う三軒両隣の思いやりではないでしょうか。

それには、やっぱりお互いが挨拶を交わしあうことからすべてが始まるのではないかと考えています。それがもっと幸せで優しい町内に育っていくのではないのでしょうか。



青 少 協 の パ ト ロ ー ル 活 動

翠町地区青少年健全育成連絡協議会 中 本 健 治

翠町地区青少協の 6 人の青少年指導員は、月 2 回、定期パトロールを続けています。

学区の 5 つある公園広場を巡回して、遊具施設、樹木やグラウンドなどを点検し、傷みや不具合の状態をチェックします。事件や事故につながらないよう、公園周辺の状況を観察し、利用者からの聞き取り等も大事にしています。

特に、公園や下校途中の小・中学生との出会いは、パトロールをしている私たちにとって絶好の機会だと思っています。「おかえり」、「気をつけて」と声をかけるようにして

います。時には遊んでいる子どもたちに話しかけながら、遊びの輪の中に入る事もします。

少しでも子どもたちとつながりながら、一緒に安全安心な街づくりに取り組めるように努力しています。



翠町第一公園のパトロール

翠町小学校創立 50 周年記念事業への御礼

翠町小学校 P T A 会長 小 笠 浩 孝



翠町学区の皆様には、日頃より翠町小学校の活動にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、昨年には翠町小学校が創立 50 周年を迎え「ふるさと翠町」のコンセプトのもと、① みんなで「けん玉チャレンジ!」、② 「防災活動にチャレンジ」学校に泊まろう、③ プロスポーツ体験事業（陸上・ラグビー・バレーボール・バスケットボール・サッカー・野球）、④ 創立 50 周年記念式典（校歌二部合唱）、⑤ 国旗掲揚台イカリ設置

と皆様のご支援により子供達の思い出となる数多くの事業をすることができました。

「子供が育つ環境をつくるのが大人の役目」、翠町学区の皆様には、これからも翠町小学校の子供達へのご支援ご協力をお願い申し上げます。



プロスポーツ体験事業

子ども会の紹介

翠町学区子ども会育成協議会 会長 松岡 孝雄

去年は翠町小学校の耐震工事の影響でどんど祭りを中止しましたが、今年は工事も終わり 2 年ぶりに復活しました。竹取りやぜんざい作りやもちつきに御協力いただいた皆様ありがとうございました。おかげで素晴らしいとんどでした。

さて、子ども会の活動は、スポーツでは男子がソフトボール、女子がフットベースボールをしています。男女共に区や市の大会などで素晴らしい成績をおさめています。文化活動は、オカリナ教育などを開催し色々なイベントに参加しています。

最後になりますが、4 月に翠町小学校に入学する新 1 年生の皆さん、在校生の皆さん、そして翠町学区内に居住されている他校の

児童の皆さんに子ども会に入って下さい。

これからも子ども会を宜しく願います。



とんど祭りでのもちつき

第二次まちづくりプラン

班から丁目班へ

翠町婦人会 会長 田村 福江

婦人会活動の充実のために、日頃より温かい御理解と御協力を頂き有難うございます。

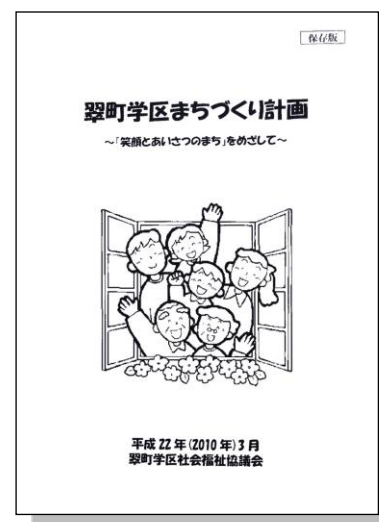
さて、平成 22 年「翠町学区まちづくり計画」が策定され、婦人会でも相応の活動をしてきましたが、介護保険法の改正に伴い、生活支援や介護予防を担う事が期待されるなど地域環境も大きく変化しつつあります。

婦人会では「第二次計画」の一環として、29 年度班の編成見直しを検討中です。

現行の七班組織から一丁目～五丁目までの五班体制になります。安心して穏やかに暮らしていける町づくりをめざしております。

人と人が永くつながっていく事が大事と考え、今迄もこれからも、向こう三軒両隣「声」をかけあっていきましょう。

人と人が永くつながっていく事が大事と考え、今迄もこれからも、向こう三軒両隣「声」をかけあっていきましょう。



第 56 回 翠町学区町民大運動会

翠町学区町民運動会実行委員会 委員長 渡辺 通 正

第 56 回翠町学区町民大運動会が昨年 9 月 25 日に開催されました。

予定通りの 9 時に各種団体、学区内町民の入場行進に始まり、国家斉唱、前年優勝杯の返還、鶴見大会委員長の挨拶、御来賓の挨拶・紹介後、競技が始まり、子どもから大人、お年寄りも参加出来るプログラム構成で、皆さん一生懸命競技に頑張っておりました。

感動したのは、小学生主体に踊られた翠町音頭が大変良く、大人の方も輪の中に入って踊られていました。午後から雨が降り出し、やむなく四種目中止となり、テントの収納も出来なくなり、三日後に、小学校の校長先生、教頭先生に手伝って頂き、少人数で約二十張りのテントの収納を行いました。

大会役員、体協。PTA、子ども会の皆様ありがとうございました。



選手入場



実行委員長あいさつ

第 4 回 翠町学区町民作品展の開催

翠町学区町民作品展実行委員会 副委員長 米田 勁 草

コミュニティの振興と地域の活性化を目的に始めた作品展ですが、昨年 11 月 19 日・20 日の 2 日間開催し、今では秋の文化イベントとして恒例行事になりました。今回は出品者 58 名（新人 8 名）来場者 510 名といずれも過去最高で、工芸部門では初めてバードカービングとアルミ缶の作品が出品され、皆さんの力作が所狭しと並びました。

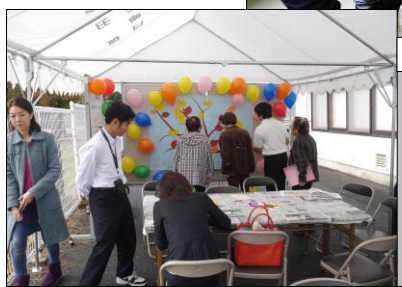
また、特別参加として地元の 2 つの幼稚園、小・中学校、未来館、県立広島大学とともに、新たに広島大学附属高等学校が出品され、広島創造イノベーションスクールによる参加型イベント（翠町地区の歴史や文化をテーマ）が駐車場と和室で実施され、大人と子どもがともに楽しみ、翠町学区への関心を高める催しになりました。



作品展の様子



翠町クイズ



スマイルツリープロジェクト